



# こだま

久万高原町立直瀬小学校

TEL 0892-31-0040

FAX 0892-31-0162

久万高原町直瀬 3974-3



## 校長年頭あいさつ

校長

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

新年の学校だよりの話を考える上で、私の頭をよぎったキーワードは「新年、正月、干支」です。さらに深めると「1年の抱負、おせち料理、丙午（ひのえうま）」です。さらに深めると・・・・と頭の中をぐるぐるさせていたのですが、なかなかうまく文章になりません。そこで、今はやりの生成AIに文章を作つてもらいました。キーワードは、「正月 鳥生（とりう）レンコン 生成AI 丙午 人権教育に関する文章を作つて」です。（以下の文章は、生成AIによるものです。）

正月は、日本の文化における重要な節目であり、家族や親戚が集まって新年を祝う特別な時間です。その中で食文化も大きな役割を果たし、特に「鳥生（とりう）レンコン」などの縁起物が登場します。鳥生レンコンは、レンコンの中に種ができる前の若いレンコンで、縁起物として正月料理に使われることが多いです。レンコンの穴は「未来への見通し」や「先見の明」を象徴し、希望を込めて食べられます。このような伝統的な食文化には、新しい年を迎えるにあたって、過去を振り返り、未来に向けた願いを込める意味が込められています。一方で、現代においては生成AI（人工知能）の発展が教育分野にも大きな影響を与えています。生成AIを使った教育方法は、個々の学習者に合わせたカスタマイズされた教材を提供することができ、従来の教育方法とは異なる学びのスタイルを提供しています。この技術の進化により、教育のアクセスが広がり、個別にサポートを受けられる環境が整ってきました。しかし、AI技術の導入が進む中でも、人権教育の重要性は変わることなく強調されています。特に、「丙午（へいご）」という言葉が示すように、過去の社会的な偏見や迷信に基づく差別を見直すことは、現代における重要なテーマの一つです。丙午は干支の一つで、特に「丙午生まれ」の女性に対しては、過去に「不吉な年に生まれた」とする偏見が存在し、それが社会における不平等や差別の原因となっていました。（中略）このように、生成AIを教育に活用することで、技術と伝統文化が融合した新しい学びの形が生まれ、人権教育がより深く、広く浸透することが期待されます。正月という特別な時間を通じて、伝統を尊重しながらも、平等で差別のない社会を目指すための意識を育むことができるのです。

うまく表現されていたでしょうか。もう少し具体的なキーワードを増やせば、もっとよい文章になるのではありますが、それは、扱う側（私の未熟さ）の問題かと思います。たしかに、文書作成の手間はかなり省けましたが、読んでいて心に訴える何かは感じられないような気もします。もちろん、日々技術は進歩していますので、心を感じる文章が作れるようになるでしょう。（すでにAI作家さんもいるのかかもしれません。）子どもたちの教育に携わる者としては、こうした新しい技術も扱う必要があります。まさに「不易流行」です。頭を柔らかくせねばと思います。



## シェイクアウトえひめ

12月17日（水）、シェイクアウトえひめ（県民総ぐるみ地震防災訓練）を行いました。放送をよく聞いて、自分の身を守る行動ができました。



## クラブ活動

2学期最後のクラブ活動では、クレープを作りました。2つの味のクレープを作り、美味しくいただきました。





# 直瀬小学校区人権教育推進大会



12月6日（土）に直瀬小学校区人権教育推進大会が行われました。前半は、人権に関する授業を公開しました。後半は、料理研究家・作曲家・ボイストレーナーなど幅広く活動されている 様をお迎えして、「命のバトンをつないでいくこと～幸せのたねをまこう～」という演題で講演を行いました。最後には、 様が作詞・作曲をした「I love you,I love me」を生演奏で披露してくださり、心温まる講演となりました。



「あたりまえだけど

とてもたいせつなこと」



「これって不公平？」



「およげない いすさん」



演題「命のバトンをつないでいくこと

～幸せのたねをまこう～」



## 校内マラソン大会



12月10日（水）に校内マラソン大会を行いました。約2か月の練習の成果を発揮し、全員自己ベスト記録でゴールすることができました。



1月13日（火）書き初め大会

1月15日（木）スキー教室

1月21日（水）薬物乱用防止教室

1月29日（木）スキー教室予備日

2月 2日（月）繰替休業日

2月 7日（土）学習発表会



2月12日（木）第6回保護者会